

「目指す姿」に向けて頑張ろう！

前期中間テストが終わり、運動部はまもなく開催される新潟市中学校体育大会に向けて、練習に熱が入る時期になりました。チームであれ個人であれ、それぞれが「目標」を設定し、それに向けて頑張る1～2週間になりますね。

「目指せ、県大会出場！」「1勝するぞ！」「自己ベストのタイム更新！」など、各部や各選手でどのような目標を設定しているのでしょうか。目標達成に向けて、大会当日までの練習の充実に加え、健康管理もしっかり行い、ベストの状態で大大会に臨んでください。

皆さんは、いろいろな活動の機会に「目標」を設定します。そして、その多くは結果に対する数値目標です。一流のアスリートが「金メダル以外に価値はない」などと言うのも、結果に対する自身の目標であるわけです。

しかし、アスリートと皆さんは違います。当日の結果だけが全てではありません。結果とは別に、活動を通して「こんなチームになりたい」「こんな自分になりたい」という思いや願いこそが、より価値のある、本当に求めるべきものです。これが「目指す姿」です。

「目標」も「目指す姿」も、定義によって意味するところは変わります。そのため、ここで述べていることが常に通用するわけではありません。しかし、私はこの2つの言葉を自分なりに区別して使っています。

「対戦相手」や「天候」など

- 「目標」… 結果として求めること。自分（たち）以外の要素に影響される。
- 「目指す姿」… 結果にかかわらず、活動を通して達成したい自分（たち）の姿。

大会は、ほんの一例です。先週行われた前期中間テストの「○○点以上とる！」も同じこと。結果をもとに評価することにとどまらず、活動の過程でいかに「目指す姿」に向けて頑張れたか、そして、自分（たち）がどれほど成長できたかを大切にしていきましょう。

大空祭(体育祭)に向けた活動がスタートしました！



全校生徒の前で、今年度の大空祭について説明する南雲実行委員長

大前提は、体育祭を「楽しむ」こと！

- ・一人一人が自分のできることに全力を注いで、集団に貢献しよう。
- ・最優秀賞という目標に全員で向かい、団結力アップを目指そう。

～団結を高めるために～

明確な目標があれば、各連合がより団結することができる。
→ ダンス、応援、競技の3つの部門に賞を設けます！

大空祭で大形中学校全体のレベルを向上させることを目指して頑張りましょう！

昨日の全校朝会で、体育祭実行委員長の南雲さんから全校に向けて、今年度の大空祭についての説明がありました。実行委員会を進めてきた準備をもとに、いよいよ全校での活動がスタートします。

呼びかけの中に、「一人一人が自分のできることに全力を注いで、集団に貢献しよう」「最優秀賞という目標に全員で向かい、団結力アップを目指そう」という言葉がありました。これはまさに「目指す姿」そのものですね。前者は『全力で頑張れる』『集団に貢献できる』自分になるろう」という、後者は「全員で頑張り、団結力の高い集団になるろう」という、大中生としての「目指す姿」です。大空祭の活動を通して、なりたいたい自分（たち）の姿を、南雲実行委員長が明確に示してくれました。

全員の「熱い思い」と「自主性・主体性」を大切に、大空祭を生徒の手で創り上げてくれることを期待しています。



最上級生である3年生は、聴く姿勢や目線にも気持ちがこもります！

大形中学校 校長室だより
夢・希望・未来

令和3年6月8日

第5号